

番号	議会名	1 議会基本条例の制定日	2 根拠	3 実施した時期(直近のもの)	4 実施頻度
1	上越市議会	平成22年11月1日	条例	平成24年9月～平成25年6月	4年に1回
2	会津若松市議会	平成20年6月23日	議員間の協議(条例, 要綱に規定なし。)	条例に規定されている各検討主体(政策討論会, 広報広聴委員会など)において随時実施	決めていない
3	堺市議会	平成25年3月19日	条例	平成28年8月～検証中	決めていない
4	加賀市議会	平成23年4月1日	条例	平成25年11月～平成26年3月	4年に1回
5	兵庫県議会	平成24年3月23日	条例	平成26年6月～平成26年12月	4年に1回
6	西脇市議会	平成24年12月10日	条例	平成28年5月～検証中	毎年
7	所沢市議会	平成21年3月3日	条例(議会基本条例, 所沢市議会委員会条例(特別委員会の設置について))	平成27年3月～平成28年6月	4年に1回
8	流山市議会	平成21年3月24日	条例	平成28年4月～検証中	決めていない
9	三重県議会	平成18年12月26日	条例	平成23年6月～平成24年6月	決めていない
10	亀岡市議会	平成22年10月14日	条例	平成28年6月～検証中	2年に1回
11	京丹後市議会	平成20年4月1日	条例	平成22年12月～平成23年9月	決めていない
12	亀山市議会	平成22年6月29日	条例	平成23年8月～検証中	毎年
13	諫早市議会	平成24年12月5日	条例	平成28年3月～検証中	毎年
14	嬉野市議会	平成21年6月22日	議員間の協議(条例, 要綱に規定なし。)	平成27年8月～平成27年12月	2年に1回
15	栃木市議会	平成23年3月25日	条例及び実施要綱等	平成26年11月～平成27年9月	4年に1回
16	大牟田市議会	平成22年12月20日	条例	平成28年4月～5月	毎年
17	岩倉市議会	平成23年5月1日	条例	平成27年5月～平成27年12月	毎年
18	三次市議会	平成22年3月24日	条例	平成27年7月～平成28年2月	決めていない
19	帯広市議会	平成22年4月1日	条例	平成27年6月～平成28年2月	決めていない

番号	議会名	5 方法	6 協議経過
1	上越市議会	<p>○ 自己評価及び市民評価</p> <p><自己評価について> ・検証シートを基に、逐条ごとに各会派の意見をまとめながら、検証委員会において検証を実施</p> <p><市民評価について> ・検証作業と並行して、議会報告会・意見交換会や議会ポストで市民意見を受け付け（市民意見を踏まえて議論することとし、意見に対する各会派の意見集約は行っていない）。 ・パブリックコメントを実施し、条例の改正案について意見募集 ・パブリックコメントの結果を公表し、寄せられた意見と、それに対する議会の考えを公表</p>	<p>平成24年9月 検証のための検証委員会を設置し、検証の手法を確認</p> <p>平成24年10月～ 検証シートを基に、検証を実施</p> <p>平成25年2月 検証結果を議長に答申</p> <p>平成25年4月 パブリックコメントを実施</p> <p>平成25年6月 パブリックコメントの結果を公表。議会基本条例の一部改正（全会一致）</p>
2	会津若松市議会	<p>○ 自己評価、市民評価及び第三者（学識者等）評価</p> <p><理由> ・市民との意見交換会から出されたさまざまな意見の中から市政の課題を見つけ出し、その課題解決のために、政策討論会等で調査・研究を進めながら、政策立案・政策提言に結びつける活動（政策形成サイクル）を実施。議会基本条例の検証・評価については、条例の内容そのものの検討・評価を実施しているのではなく、議会基本条例に基づき活動をしている各検討主体が、その活動内容の検証・評価を実施</p> <p><自己評価について> ・政策討論会において課題解決に向けて調査・研究を進める中で、随時実施。最終的には活動内容について報告書をまとめ、公開</p> <p><第三者評価について> ・政策討論会で調査・研究を進める中で、学識者等を講師に迎えた政策研究セミナーを開催し、その活動に対する意見を聴取</p> <p><市民評価について> ・市民との意見交換会において、議会基本条例に基づき活動をしている各検討主体の活動報告を行い、その報告に対する意見を聴取 ・政策討論会制度検討委員会において、2名の市民公募委員より意見をいただきながら協議を実施</p>	それぞれの検討主体において随時実施
3	堺市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><自己評価について> ・平成28年8月の議会力向上会議において、制定から3年が経過した議会基本条例の検証の必要性を議題として、協議を開始</p>	<p>平成28年8月 議会力向上会議において、「堺市議会基本条例の検証について」を議題に設定。その後、同会議の座長と事務局で検討手法について協議し、「堺市議会基本条例新旧対照表（案）」を作成</p> <p>平成28年10月 正副座長より、「堺市議会基本条例新旧対照表（案）」を配布。各会派等で持ち帰り、引き続き協議することを確認</p>
4	加賀市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・議会基本条例に議会が行う旨の規定があるため</p> <p><自己評価について> ・議会基本条例の条文及び規定に基づく実績を記載した一覧表を作成し、各会派から意見聴取 ・各会派からの意見集約結果を議会活性化特別委員会で取りまとめた（条例改正の必要の有無や今後の取り組みに向けての意見等）</p>	<p>平成25年11月 議会運営委員会において、議会基本条例の検証を行うことを確認。その後、正副委員長会議において、検討主体、検討手法について協議し、今後の方向性を確認</p> <p>平成26年1月 議会活性化特別委員会で、議会基本条例の条文及び規定に基づく実績を記載した一覧表を提示し、各会派に持ち帰ることを確認。同委員会において、各会派の意見集約結果に基づき、条文、規定及び実績に対する検証を行うことを確認（条文に削除修正が必要か、今後の取り組みに向けての意見等）</p> <p>平成26年2月 意見集約結果に基づき、検証を実施。議会活性化特別委員会で検証結果を正副委員長でとりまとめ、委員に最終検証結果の内容を確認（書面による確認）</p> <p>平成26年3月 検証結果を議長に報告</p>
5	兵庫県議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・条例上は、県民の意見、社会情勢の変化等を考慮して、議会自ら見直しを実施</p> <p><自己評価について> ・議会運営委員会に小委員会である「議会改革検証委員会」を設置。まず、検証項目を協議・決定し、各検証項目について、実績をもとに成果を整理の上、課題を抽出し、今後の取組の方向性や具体的な改善策を協議</p>	<p>平成26年6月 議会改革検証委員会において、検証項目、検証の進め方、検証スケジュール等の提示</p> <p>平成26年7月 検証項目、検証の進め方、検証スケジュール等の決定</p> <p>平成26年8月～ 議会改革の取組実績実績と成果について検討し、課題抽出と見直しの方向性について協議</p> <p>平成26年11月 意見集約。報告書案協議</p> <p>平成26年12月 協議結果は報告書にとりまとめ、議会運営委員会で協議・決定し、代表者会議における「新議会への申し送り事項」に盛り込んだ。</p>
6	西脇市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・議会基本条例の目的が達成されているかどうかの検証を行うため。</p> <p><自己評価について> ・全議員で質問項目を確認しながらチェックシートに記入し、その結果に基づき、議会運営委員会で検証・評価を実施</p>	<p>（第1回検討） 平成26年3月 全員が回答するチェックシートを作成し、その結果に基づき、検証することを確認</p> <p>平成26年4月 各議員が回答し、議会改革小委員会で集約することを確認</p> <p>平成26年5月 議会改革小委員会で「目標達成度評価」を集計した一覧表を作成。最終的な報告は、議会運営委員会正副委員長がとりまとめることを確認</p> <p>（第2回検討） 平成27年11月 第1回と同様の手法により、検証を実施。その結果、チェックシートの回答に、共通認識がされていない部分があるため、条文の解釈も含めて意思統一や研修の場を設けることを確認</p> <p>（第3回検討） 平成28年5月 議員協議会（非公開）にて27年度検証の調整</p>
7	所沢市議会	<p>○ 自己評価及び市民評価</p> <p><理由> ・条例に規定されるものについては、条例第31条第1項において、「議会は、一般選挙を経た任期開始後、速やかにこの条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検討するものとする。」とされているため。議会基本条例改定に関する特別委員会で、委員間の協議を実施したため。</p> <p><自己評価について> ・条例の条項ごとに、実施・未実施等を含めた目的の達成度及び方向性について評価し、また実績等を記載した一覧表を作成 ・特別委員会を開催し、逐条で検討 ・先進市議会の視察（兵庫県加西市議会、大阪府狭山市議会） ・100条の2調査（議会基本条例の改定に係る調査（廣瀬克也氏））</p> <p><市民評価について> ・改定案作成後、パブリックコメントを実施</p>	<p>平成27年3月～ 議会運営委員会で、検討主体、検討手法などについて協議</p> <p>平成27年7月 議会基本条例改定に関する特別委員会設置（その後、委員会を複数回開催、視察、100条の2調査、市民向け報告会などを実施）</p> <p>平成27年9月 視察（兵庫県加西市議会、大阪府大阪狭山市議会）</p> <p>平成27年11月 議会基本条例の改定に係る調査（廣瀬克也氏）</p> <p>平成28年4月 議会運営委員会において審査報告書（素案）を報告</p> <p>平成28年5月 意見提案手続（パブリックコメント手続）の実施。議会基本条例改定に関する報告会の開催</p> <p>平成28年6月 条例の一部改正</p>
8	流山市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・流山市議会基本条例第27条第1項において「議会運営委員会において検証」と定めているため。</p> <p><自己評価について> ・議員へのヒアリングシート集計結果を基に、議会運営委員会で検証及び見直しを実施 ・検証・評価結果は、検証シートに取りまとめた。</p>	<p>（第1回検討） 平成24年7月～ 議会基本条例検証及び見直しを議会運営委員会にて実施（左記期間において8回協議を行った）</p> <p>平成25年2月 平成25年第1回定例会で一部改正</p> <p>（第2回検討） 平成28年4月 議会運営委員会において検証及び見直しの協議</p>
9	三重県議会	<p>○ 自己評価、市民評価及び第三者（学識者等）評価</p> <p><理由> ・進め方については、議会基本条例に関する検証検討プロジェクト会議（議員9人で構成）で決定</p> <p><自己評価について> ・議会基本条例に関する検証検討プロジェクト会議（議員9人で構成）を計14回開催し、検証・検討</p> <p><第三者評価について> ・プロジェクト会議において、主に結論が保留となっている事項について、学識経験者2名から意見聴取</p> <p><市民評価について> ・三重県議会基本条例の一部改正案に対する意見募集（パブリックコメント）を実施（平成24年4月25日から5月24日）</p>	<p>平成23年6月 議会運営委員会において、議会基本条例に関する検証検討プロジェクト会議を設置</p> <p>平成23年7月 議会基本条例に関する検証検討プロジェクト会議にて協議開始</p> <p>平成23年9月～ 各委員から検証に当たって検討すべき事項について、意見を提出。集約意見に基づき、計14回の議会基本条例に関する検証検討プロジェクト会議で検討</p> <p>平成24年2月 参考人（学識経験者）からの意見聴取。意見聴取を踏まえ協議</p> <p>平成24年6月 条例案を取りまとめる。条例の一部改正</p>
10	亀岡市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・議会基本条例運用基準に基づく取り扱いとしているため。（外部評価制度の導入等は具体的に検討されていない。）</p> <p><自己評価について> ・各条項に係る現状の課題・問題点等について、事前に各会派・事務局から意見を提出し、検証項目一覧（評価シート）に取りまとめた。 ・上記に基づき、条項ごとに目的達成度の検証・評価（3段階）、今後の方向性（継続・取組検討・条項改正等）を分類（現在はここまで、今後、分類結果に基づき今後の方向性を具体的に協議する予定としている。）</p>	<p>（第1回検討） 平成26年6月 議会運営委員会において、任期最終年にあたり、条例規定に基づく見直し手続きとして検証・見直しを行うことを決定。評価シートに意見集約することを確認</p> <p>平成26年6月～ 検討項目の提出。項目ごとに見直しを協議（3回）</p> <p>平成26年9月 見直しの結果、条例提案。（改正事項の一つに、定期的な検証の実施を追加）。運用基準の見直しを協議</p> <p>（第2回検討） 平成28年6月 検証の実施主体・方法等について協議、検証項目一覧（評価シート）を配付し、各条項に係る現状の課題事項等を抽出依頼。各会派の意見集約後、定例会閉会日に課題事項等の提出。第1回検証（第1～3章）</p> <p>平成28年7月 第2回検証（第4～第5章）</p> <p>平成28年8月 第3回検証（第6章）</p>
11	京丹後市議会	<p>○ 自己評価及び市民評価</p> <p><理由> ・議会基本条例の制定後、さらに議会の活性化を進めるために、これまで行ってきた議会改革に関する意識・評価を把握し、改革の検証を行うとともに、市議会に対する意見・要望を活性化に反映することを目的として議会活性化特別委員会を設置し、議会基本条例も含め検証。また、議会に対しての市民の意識・意向を把握し、意見・要望を議会改革に反映することを目的とし、市民アンケートを実施</p> <p><自己評価について> ・条項ごとに条例の運用面も含めて自由討議による検証を行い、その意見をもとに改正が必要と認められる条項について、たたき台となる修正案を作成し、改正前の条例と対照しながら、条項ごとに意見交換し、改正案をとりまとめた。</p> <p><市民評価について> ・「市議会に関するアンケート」を作成し、平成23年6月から7月にかけて無作為で抽出した2,500人の市民を対象に郵送による無記名アンケートを実施</p>	<p>平成22年12月 議会改革の検討を行うため、議会活性化特別委員会を設置</p> <p>平成23年1月 検討課題等について協議。アンケート調査を実施すること、見直しの必要な場合は、改正案を策定することなどを確認</p> <p>平成23年6～7月 市民意見アンケートの実施、集計</p> <p>平成23年8月 市民意見アンケートの意見も踏まえ、自由討議による検証。条例改正案の取りまとめ</p> <p>平成23年9月 条例の一部改正</p>

番号	議会名	5 方法	6 協議経過
12	亀山市議会	<p>○ 自己評価及び市民評価</p> <p><自己評価について> ・議会改革推進会議を設置し、所掌事務として「条例における目的の達成の検証に関すること」を規定。推進会議の補助機関として、検討部会を設置し、条例の各条項から課題を抽出し、検討課題について協議</p> <p><市民評価について> ・基本条例における「条例の検証及び見直し手続」に、条例の検証に市民の意見を徴することを規定していることから、条例の目的達成の検証のため、平成26年7月29日から8月18日までの間に、市内全域の20歳以上の市民1,000人に対して議会に関する市民意識調査を郵送により配票し、360人分を回収した。今後も4年に1回実施予定</p>	<p>平成23年8月～</p> <p>議会改革推進会議を設置し、検討課題をランク分けしたうえ、協議している。必要な措置については、随時実施</p>
13	諫早市議会	<p>○ 自己評価及び第三者評価</p> <p><理由> ・議会基本条例第25条で議会運営委員会が定期的に検証することを規定しているため。</p> <p><自己評価について> ・各会派で条項ごとに評価を実施 ・各会派の評価結果をもとに議会運営委員会が検証し、評価を決定 ・議会運営委員会において、基本条例の評価結果について公表する項目内容を確認し、市民に対し公表することを決定 ・検証結果をホームページ上へ公表</p> <p><第三者評価について> ・長崎ウエスレヤン大学と第三者評価の業務委託契約を締結 ・議会事務局から大学教授へ議会概要の説明及び資料提供 ・大学教授による議員への議会活動状況等に関するヒアリングの実施 ・検証結果報告書の提出 ・報告書をホームページ上へ公表</p>	<p>(第1回検討) 平成26年2月 平成26年6月</p> <p>議会運営委員会において、議会基本条例第25条の規定に基づき、検証方法等について協議 自己評価結果を公表</p> <p>(第2回検討) 平成27年6月 平成27年8月 平成27年9月</p> <p>委員長から専門的知見を活用した議会基本条例の第三者評価の実施を提案。賛否については各会派で協議した後に協議することを決定</p> <p>議会運営委員会において、専門的知見の活用として、議会基本条例の第三者評価を長崎ウエスレヤン大学に委託し報告書の提出を求めると、また、9月定例会に議員提出議案として上程することを決定</p> <p>平成27年9月定例会に「諫早市議会基本条例の検証及び議会運営のあり方に関する専門的調査を依頼する件について」を議員提出議案として上程し、可決</p> <p>(第3回検討) 平成28年3月</p> <p>第1回検証と同様、自己評価を実施</p>
14	嬉野市議会	<p>○ 自己評価及び第三者評価</p> <p><理由> ・外部審査員がその是非を判断して評価を下すことにもなるとの考えから、議会への関心と知識のある議会OB、嘱託員代表、職員OB（議会事務局長経験者）を入れての検証・評価を実施</p> <p>※評価を外部審査員に行ってもらっているが、議会改革状況審査会に議会側2名（外部審査員に取り組み状況の説明を行う役割）も入っているため自己評価も該当としている。</p> <p><自己評価及び第三者評価> ・議会改革状況審査会（議会活性化特別委員会委員長、副委員長、議会OB、行政嘱託員代表、市職員OB（議会事務局長経験者）の5名）を開催 ・議会改革状況の検証・評価については、議会基本条例に沿った「議会改革状況評価表」を作成し、議会側が前回の評価表と評価対象期間の取り組みを説明し、外部審査員に3名の統一見解としての評価と、今後取り組むべき事項等の意見を出した。 ・取りまとめた「議会改革状況評価表」を議員全員協議会で配布・説明</p>	<p>平成27年8月 平成27年11月 平成27年12月 平成27年12月</p> <p>議会活性化特別委員会において、議会改革状況審査会外部審査員の3名を選定</p> <p>議会改革状況審査会を開催</p> <p>取りまとめた評価表を確認</p> <p>議員全員協議会で全議員へ評価表の配布公表 1月</p>
15	栃木市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・全議員が自己評価をすることで議員自らの意識が向上し、条例の目的を達成するために活動することができるようになると考えたため。</p> <p><自己評価について> ・議会運営委員会の委員で構成する議会運営委員研究会において委員へ検証シートを配付し、その結果を基に検証を進めた。随時各会派で意見を集約してもらい研究会において報告。検証シートは条項ごとに三段階（ABC）の評価及び課題や意見を記載し、検証の材料とした。</p>	<p>平成26年11月 平成26年12月 平成27年1月 平成27年2月～ 平成27年6月 平成27年7月 平成27年8月 平成27年9月</p> <p>各会派代表会において、条例の検証を行うこと、議会運営委員研究会を設置することを確認</p> <p>議会運営委員研究会において、検証の進め方について検討</p> <p>検証実施要領案、スケジュール案の提示（次回までに検証表を提出）</p> <p>達成状況の検証</p> <p>検証結果の整理、報告書記載事項の検討（次回までに各会派でも検討）</p> <p>報告書に関する各会派意見の整理</p> <p>最終報告書案内容確認</p> <p>報告書決定</p>
16	大牟田市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><自己評価について> ・議会改革特別委員会作業部会で検証（案）を作成し、同特別委員会で作業部会検証（案）について協議（加筆・修正し）、承認</p>	<p>平成28年4月 平成28年5月</p> <p>議会改革特別委員会作業部会において、検証（案）を作成。議会改革特別委員会で検証（案）を協議及び承認。検証（案）についての各会派の意見集約</p> <p>検証結果の取りまとめ。議会改革特別委員会委員長から、正・副議長へ検証結果の報告。議会ホームページで「平成27年度における議会改革の検証」を公表</p>
17	岩倉市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><自己評価について> ・議会基本条例検証特別委員会において、条例の章毎に検証を実施 ・検証結果は、自己評価シートに取りまとめた。</p>	<p>(第1回検証) 平成24年1月 平成24年2月 平成27年5月 平成27年12月</p> <p>議会改革特別委員会において、検証は条例の章毎に行い、検証報告書を作成し、その結果を「議会だより」に載せることを決定</p> <p>「議会だより」に掲載する議会基本条例の検証結果報告書は、広報特別委員会にて作成することを決定</p> <p>検証特別委員会の設置</p> <p>検討結果を「議会だより」に載せることを決定</p>
18	三次市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・議長からの諮問により議運で決定したため。</p> <p><自己評価について> ・議会運営委員会において、逐条ごとに評価シートをもとに点検・評価を実施</p>	<p>平成27年7月 平成27年8月 平成27年9月 平成27年10月 平成27年11月 平成28年2月</p> <p>議会運営委員会にて条例の検証開始</p> <p>評価シートに基づき、逐条ごとに各会派が評価</p> <p>各会派の評価結果及び理由、意見等を集約</p> <p>基本条例の達成度評価を取りまとめ</p> <p>今後努力を要すると評価した項目について、今後の取組内容とスケジュールを取りまとめ</p> <p>取りまとめ結果を議会運営委員長に報告。条例の一部改正</p>
19	帯広市議会	<p>○ 自己評価</p> <p><理由> ・見直し条項に規定のとおり</p> <p><自己評価について> ・議会運営委員会において、議会基本条例点検シートをもとに点検・評価を実施</p>	<p>平成27年6月 平成27年7月 平成27年11月 平成28年1月 平成28年2月</p> <p>議会運営委員会において、議会基本条例の点検を行うことを確認</p> <p>点検の手法等を確認</p> <p>条文毎に趣旨や理念に対する議会活動の現状認識、評価、課題・問題点、今後の方向性について議論</p> <p>前回の議論から政策提言機能の充実強化、市民意見交換会のあり方、議会だより編集委員会の位置づけ、議会日程のあり方、議員間討議のあり方、反問権の運用を今後の検討項目として議論することとし、必要に応じて条文改正を行うことを確認</p> <p>点検結果の取りまとめとして、条例に基づく取組については、様々な課題があるものの、現時点で条例改正の必要はなく、検討項目について今後協議を行うことを確認し、点検を終了</p>

番号	議会名	7 公開方法	8 結果の議会改革への反映状況
1	上越市議会	○ 議会ホームページ及び議会広報紙	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
2	会津若松市議会	○ 議会ホームページ ※検証・評価結果として公開しているのではなく、各検討主体の活動報告、市民との意見交換会の報告書として公開	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
3	堺市議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・全ての資料と会議録の公開	議会改革のサイクルには反映しているが、条例改正までは至っていない。
4	加賀市議会	○ 議会ホームページ	議会改革のサイクルへは反映していない。
5	兵庫県議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・会議資料はすべてHPに掲載	議会改革のサイクルには反映しているが、条例改正までは至っていない。
6	西脇市議会	○ 議会ホームページ	議会改革のサイクルには反映しているが、条例改正までは至っていない。
7	所沢市議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・結果はPDFで公開しているが、そのリンクを貼付している同ページ上に、「所沢市議会基本条例の趣旨及び解釈」を掲載	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
8	流山市議会	○ 議会ホームページ	議会改革のサイクルへは反映していない。
9	三重県議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・ホームページにはプロジェクト会議（計14回）の議事概要と会議資料を公開	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
10	亀岡市議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・議会改革・議会活性化のページ内に、検証結果一覧のほか、条例改正事項等を公開	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
11	京丹後市議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・議会改革に関する視察が多かったため、視察に関するご案内にリンクする形で公開	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
12	亀山市議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・検討課題について、カルテ方式によって経過を積み上げ、その結果をホームページに公開し、議論の経緯を分かりやすくしている。 ・市民意識調査については、結果の分析を含めた調査結果報告書全文を掲載	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
13	諫早市議会	○ 議会ホームページ	議会改革のサイクルには反映しているが、条例改正までは至っていない。
14	嬉野市議会	○ 議会ホームページ 《公開に当たって工夫している点》 ・視察受入の資料の1つとして公開	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
15	栃木市議会	○ 議会ホームページ	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
16	大牟田市議会	○ 議会ホームページ	議会改革のサイクルには反映しているが、条例改正までは至っていない。
17	岩倉市議会	○ 議会ホームページ及び議会広報紙	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
18	三次市議会	○ 議会ホームページ及び議会広報紙	議会改革のサイクルに反映し、条例改正も実施した。
19	帯広市議会	○ 議会ホームページ及び議会広報紙	議会改革のサイクルには反映しているが、条例改正までは至っていない。